

2010年 5月20日 木曜日
(平成22年) 【旧4月7日・仏滅】

発行所 那覇市おもろまち1丁目3番31号
(郵便番号900-8678) 沖繩タイムス社
私書箱 那覇中央郵便局293号 ©沖繩タイムス社 2010年

電話代表 (098)860-3000
読者センター (098)860-3663

HP <http://www.okinawatimes.co.jp/>

デザインセンター開設

うるま市に ユニテック 県内初3次元設計

【うるま】国内の自動車や家電製品、玩具など大手メーカーの設計業務を請け負っているユニテック(東京都・高

梨利男社長)はこのほど、うるま市石川に沖繩デザインセンターを開設した。国内外から業務を受注し、東アジアの

もの作りの開発拠点を目指す。

同センターは4月に設置。コンピュータ上で立体的にモデルを設計する3次元CADシステムを利用し、製造業など「もの作り」を総合的に支援する。県環金武湾地域雇用創造協議会によると、3次元CADを使用し、専門的に幅広く設計業務を請け負う企業は県内で初めてという。パ

ソコンの画面上で立体的なデザインが確認・修正できるため、県内企業が土産品など新商品開発の際、効率的に試作品が作れる。

県が同市に新設した「金型技術研究センター」と連携し、「3次元もの作り」の普及を促進する。

昨年度から同協議会の委託を受け、人材育成事業も担う。長年、現場で設計に携わった社員を講師に、もの作りの技術者を県内に定着させる。求職者を就職まで結びつけるため、就職のあっせんに努める。同センターは、受講生など県内から新規に6人を採用し雇用促進にも力を入れる。現在11人いる社員を2012年度には30人まで増やす計画だ。

伊藤新一主任は「県内の企業と新商品を開発することで、産業の底上げと雇用創出ができる。金型と連携することで加工現場を知り、質の高い設計業務が維持できる」と語った。



3次元CADを活用し設計するユニテックの社員ら
＝うるま市石川